

世界史

〔 I 〕 次の文を読んで、問に答えよ。

1479年に成立したスペイン王国は、フランスでナポレオン＝ボナパルトが登場すると、一時はフランスと同盟を結びイギリスと戦った。しかしやがてナポレオンは、ポルトガルやスペインをも支配下に置こうと軍を派遣し、激しい民衆の抵抗運動を招いた。ナポレオンは兄のジョゼフ＝ボナパルトをスペイン国王とした国家建設を目論んだが、それに抵抗する勢力も独自に議会を開催し、国民主権などを規定したカディス憲法(スペイン1812年憲法)を制定した。抵抗運動に対しナポレオンは自ら遠征を行ったが、イギリスがポルトガルからスペインに進撃すると、ナポレオンの圧力は弱まりジョゼフも退位した。

ナポレオン失脚後のウィーン体制の下、スペインでは、返り咲いた国王フェルナンド7世に無効とされたカディス憲法の復活を求める運動が盛り上がり、国王に憲法の復活を認めさせた。このスペイン立憲革命は、他国の改革を求める運動にも影響を与えたと言われている。しかしフランス軍の介入により、再び政治的な弾圧が強まった。その後19世紀のスペインでは王位継承などと絡んで内戦が起こった。

1871年、イタリアのヴィットーリオ＝エマヌエーレ2世の息子アマデオを王として迎え入れたが支持を得られず、73年ついにスペインは共和国となった。しかし政情は安定せず、74年に王政が復活した後、再び1931年に共和政となった。左派勢力が人民戦線を結成し、総選挙に勝利すると、フランコが反人民戦線政府の挙兵を行い、スペインは分断された。フランコ軍に対してはドイツ、イタリアが支援を行い、人民戦線政府側には、国際義勇軍が海外から集まった。

第二次世界大戦後、国際連合は当初スペインをファシストの国として排除したが、反共産主義の観点からアメリカは、1953年に軍事・経済援助などの協定を締結した。フランコの独裁政権が終焉したのは、1975年のフランコの死によってであった。

問1 下線部③に関連して、15世紀以前に起きた出来事として最も古いものを、次の①～④から選べ。 1

- ① カステイリャ王女イサベルとアラゴン王子フェルナンドの結婚
- ② ビザンツ帝国の滅亡
- ③ カステイリャからのポルトガルの独立
- ④ ナスル朝の滅亡

問2 下線部⑥に関連して。スペインはフェリペ2世の時代に大きく発展した。フェリペ2世の在位中の出来事として正しくないものを、次の①～④から選べ。 2

- ① 無敵艦隊(アルマダ)とイギリス海軍との海戦
- ② 休戦条約の締結によるオランダの事実上の独立
- ③ スペインとポルトガルの同君連合の結成
- ④ レバントの海戦

問3 下線部⑨に関連して。ナポレオン＝ボナパルトに関して述べた文A、Bについて、それぞれ正・誤を判断し、その正しい組み合わせを、続く①～④から選べ。 3

- A 1802年にアミアンの和約でローマ教皇と和解した。
 - B ダヴィド作の絵「ナポレオンの戴冠式」では、ナポレオンがローマ教皇から冠を授けられる情景が描かれている。
- ① A = 正 B = 正 ② A = 正 B = 誤
 - ③ A = 誤 B = 正 ④ A = 誤 B = 誤

問4 下線部⑩に関連して述べた文A、Bについて、それぞれ正・誤を判断し、その正しい組み合わせを、続く①～④から選べ。 4

- A 18世紀にポルトガルはボンベイを占領して、貿易の拠点とした。
 - B 1949年にマカオはポルトガルから中国に返還された。
- ① A = 正 B = 正 ② A = 正 B = 誤
 - ③ A = 誤 B = 正 ④ A = 誤 B = 誤

問 5 下線部㉔に関連して、「1808年5月3日」を描いた画家は誰か。次の①～

④から選べ。 5

① エル＝グレコ ② ゴヤ ③ ピカソ ④ ベラスケス

問 6 下線部㉕と同様、ナポレオンの兄弟が王位についた国として最も適切な国はどこか。次の①～④から選べ。 6

① オランダ ② デンマーク ③ ポルトガル ④ ロシア

問 7 下線部㉖に関連して述べた文A、Bについて、それぞれ正・誤を判断し、その正しい組み合わせを、続く①～④から選べ。 7

A ウィーン会議の結果、ロシア皇帝はポーランド国王を兼ねた。

B ウィーン会議の結果、南ネーデルラントはオーストリア領となった。

① A = 正 B = 正 ② A = 正 B = 誤
③ A = 誤 B = 正 ④ A = 誤 B = 誤

問 8 下線部㉗に関連して。次の①～④のうち、起きた年代順に並べた時に、最後になる出来事を選べ。 8

① カルボナリの蜂起
② デカブリスト(十二月党員)の乱
③ ウィーンの三月革命
④ ブルシェンシャフト運動

問 9 下線部㉘の出身国サルデーニャ王国に関して述べた文A、Bについて、それぞれ正・誤を判断し、その正しい組み合わせを、続く①～④から選べ。

9

A オーストリアと開戦し、両シチリア王国を得た。

B 南チロル・トリエステをフランスに譲る代わりに、中部イタリアを得た。

① A = 正 B = 正 ② A = 正 B = 誤
③ A = 誤 B = 正 ④ A = 誤 B = 誤

問10 下線部㉙に関連して。19世紀末から20世紀のスペインに関して述べた文A、Bについて、それぞれ正・誤を判断し、その正しい組み合わせを、続く①～④から選べ。 10

A スペインはアメリカ＝スペイン(米西)戦争の結果、プエルトリコを失った。

B 第一次世界大戦が勃発すると、スペインは中立を宣言した。

① A = 正 B = 正 ② A = 正 B = 誤
③ A = 誤 B = 正 ④ A = 誤 B = 誤

問11-1 下線部㉚に関連して述べた文A、Bについて、それぞれ正・誤を判断し、その正しい組み合わせを、続く①～④から選べ。 11

A イギリスは人民戦線政府を支援する立場に立った。

B ソ連は人民戦線政府を支援する立場に立った。

① A = 正 B = 正 ② A = 正 B = 誤
③ A = 誤 B = 正 ④ A = 誤 B = 誤

問11-2 下線部㉛に関連して。スペインと同じく1930年代に人民戦線政府が誕生した国を、次の①～④から選べ。 12

① イギリス ② フランス ③ ポーランド ④ ポルトガル

問12 下線部㉜に関連して。国際義勇軍に参加した人物として正しくないものを、次の①～④から選べ。 13

① オーウェル ② バイロン ③ ヘミングウェイ ④ マルロー

問13 下線部㉝に関連して述べた文A、Bについて、それぞれ正・誤を判断し、その正しい組み合わせを、続く①～④から選べ。 14

A 1939年にフランコはドイツとイタリアの支援を受けて内戦に勝利した。

B 1939年に第二次世界大戦が勃発すると、スペインは中立を宣言した。

① A = 正 B = 正 ② A = 正 B = 誤
③ A = 誤 B = 正 ④ A = 誤 B = 誤

問14 下線部⑩前後のスペインに関して述べた文A, Bについて, それぞれ正・誤を判断し, その正しい組み合わせを, 続く①~④から選べ。 15

A スペインはフランコの死亡した年に, 共和政に移行した。
B スペインはフランコの死亡以前から, ヨーロッパ共同体(EC)に加盟していた。

- ① A = 正 B = 正 ② A = 正 B = 誤
③ A = 誤 B = 正 ④ A = 誤 B = 誤

〔 II 〕 次の文を読んで, 問に答えよ。

4世紀の朝鮮半島南部では, 東側に ㉑-ア, 西側に ㉑-イ が成立し, 南端は ㉑-ウ となった。これらの国は, 中国王朝に朝貢した。

7世紀には, ㉒ と結んで朝鮮半島の国々を滅ぼした新羅が, やがて ㉒ の勢力を追い払い, 半島の大部分を支配下に収めた。新羅では, ㉓ 品制が行われた。また, 新羅では仏教が保護され, 都の ㉔ を中心に仏教文化が栄えた。その一方, 大祚榮が同世紀の末に建てた ㉕ (建国当初には震国あるいは振国と称した)は, 中国東北地方から朝鮮半島北部を押さえた。

10世紀には, 高麗が新羅に取って代わったが, のちに元に服属するようになった。高麗では, 親元派と反元派の対立が続いたが, 14世紀に至ると, 倭寇を破って名声を高めた ㉖ が, 高麗を倒して朝鮮王朝を建てた。

問 1 下線部⑭の時期に開催されたキリスト教の公会議を, 次の①~④から選べ。 1

- ① エフェソス公会議 ② コンスタンツ公会議
③ トリエント公会議 ④ ニケーア公会議

問 2 空欄㉑-ア~ウにあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを, 次の①~⑥から選べ。 2

- ① ア:加耶(加羅)諸国 イ:新羅 ウ:百濟
② ア:加耶(加羅)諸国 イ:百濟 ウ:新羅
③ ア:新羅 イ:加耶(加羅)諸国 ウ:百濟
④ ア:新羅 イ:百濟 ウ:加耶(加羅)諸国
⑤ ア:百濟 イ:加耶(加羅)諸国 ウ:新羅
⑥ ア:百濟 イ:新羅 ウ:加耶(加羅)諸国

問 3 下線部㉑に関して述べた文A, Bについて, それぞれ正・誤を判断し, その正しい組み合わせを, 続く①~④から選べ。 3

- A これらの国は, 後漢に朝貢した。
B これらの国は, 中国王朝だけでなく, 吐蕃にも朝貢した。
① A = 正 B = 正 ② A = 正 B = 誤
③ A = 誤 B = 正 ④ A = 誤 B = 誤

問 4 空欄㉑にあてはまる語句を, 次の①~④から選べ。 4

- ① 隋 ② 唐 ③ 北魏 ④ 北周

問 5 下線部㉑について述べた文として最も適切なものを, 次の①~④から選べ。 5

- ① 血縁的な身分制度である。
② 塩と鉄を国家が専売する制度である。
③ 筆記試験による官吏任用制度である。
④ 傭兵を募集する制度である。

問 6 下線部㉑に関連して, 新羅の仏教について述べた文として最も適切なものを, 次の①~④から選べ。 6

- ① 新羅の王は「啓典の民」と自称した。
② チベット仏教が主流であった。
③ 仏国寺が創立された。
④ 仏図澄をインドに派遣した。

問7 空欄㉔にあてはまる語句を、次の①～④から選べ。 7

- ① 開城 ② 漢城 ③ 金城(慶州) ④ 平城

問8 空欄㉕にあてはまる語句を、次の①～④から選べ。 8

- ① 高句麗 ② 突厥 ③ 南詔 ④ 渤海

問9 下線部㉖に関して述べた文A、Bについて、それぞれ正・誤を判断し、その正しい組み合わせを、続く①～④から選べ。 9

A 王建によって建てられた。

B この時代に金属活字がつけられた。

- ① A = 正 B = 正 ② A = 正 B = 誤
③ A = 誤 B = 正 ④ A = 誤 B = 誤

問10 下線部㉗に関連して、元の成立より早い出来事を、次の①～④から選べ。

10

- ① アナーニ事件の発生
② アンカラの戦いの勃発
③ 第3回十字軍の開始
④ テューター朝の成立

問11 下線部㉘に関して述べた文A、Bについて、それぞれ正・誤を判断し、その正しい組み合わせを、続く①～④から選べ。 11

A 前期倭寇は、北宋を攻撃対象とした。

B 後期倭寇は、中国人が主体であった。

- ① A = 正 B = 正 ② A = 正 B = 誤
③ A = 誤 B = 正 ④ A = 誤 B = 誤

問12 空欄㉙にあてはまる語句を、次の①～④から選べ。 12

- ① 安重根 ② 安祿山 ③ 李成桂 ④ 李大釗

問13 下線部㉚について述べた文として正しくないものを、次の①～④から選べ。 13

- ① 両班が官職を事実上独占した。
② 清に朝貢した。
③ 高宗が訓民正音(ハングル)を作成させた。
④ 儒学の中では朱子学が主流であった。

〔Ⅲ〕 次の文を読んで、問に答えよ。

トルコという語を耳にして我々がまず連想するのは、アナトリア(小アジア)を中心とする現代のトルコ共和国だろう。しかし、トルコ系の人々の分布は広く、シベリアから中国西部、中央アジアやウラル地方を経て、コーカサス(カフカス)、アナトリア、東ヨーロッパに及んでいる。

早くは、中国の史書の記述にトルコ系の人々は現れ、彼らがモンゴル高原北部などに居住していたことがわかる。トルコ系の人々が広くユーラシアに分布するようになった原因を特定することは難しい。しかし、その過程として着目すべき事象はいくつかある。例えば、中央アジアのトルコ化とイスラーム化、トルコ系の人々の西方移動などである。

突厥が東西交易路にまたがる大国家となったことは、中央アジアのオアシス諸都市のイラン系の住民にトルコ系言語・文化の影響を与えた。その後、9世紀にウイグルの遊牧国家が解体すると、その一部はタリム盆地のオアシス諸都市に流入し、定住化した。この動きが、いわゆるトルキスタン(トルコ人の地)が成立するきっかけとなる。

一方、ムスリム軍は8世紀初めより中央アジアに侵攻していた。その後、ムスリム軍がタラス河畔の戦いで唐の軍隊を破ったことが、中央アジアのイスラーム化の端緒となった。そして9世紀後半、西トルキスタンにイラン系のイスラーム国家 h-ア が成立すると、トルコ人のイスラームへの改宗も進んだのである。その後、トルコ系の王朝である h-イ が、10世紀半ばにイスラームを受容し、東西トルキスタンに領土を広げたことは、トルコ人のイスラーム化を

さらに促進した。

ところで、**㉒-ア**の成立はトルコ人の勢力の西方、南方への拡大のきっかけともなっている。この国家はトルコ人奴隸兵を効果的に訓練するシステムを備え、アッパース朝など各地に奴隸兵を供給していた。そして、トルコ人奴隸兵の有用さが証明されると、彼らからなる軍団を常備軍として用いる動きはイスラーム諸国で一般化したのである。こうした流れが、後にアフガニスタンに**㉒-ウ**が、北インドでは**㉒-エ**が、エジプトには**㉒-オ**と、広範囲な地域でトルコ系ムスリムを君主とする王朝が成立することにつながった。

その一方、トルコ人の西方への移動は波状的に続いた。早くは**㉑**人が中央ユーラシアから移動し、7世紀にバルカン半島で帝国(王国)を築いている。11世紀には、トウグルル=ベクを長とするトルコ系遊牧集団が、中央アジアから移動してイラン、イラクへと勢力を伸ばし、彼の死後にはアナトリアへ侵出した。また、13世紀末にアナトリア西北部に現れた、オスマンのトルコ系ムスリム集団はビザンツ帝国と対抗しつつ領域を広げ、15世紀半ばにはコンスタンティノープルを占領している。このトルコ系ムスリム集団の国は、最盛期には西アジアから東ヨーロッパ、北アフリカにわたる広大な地域を領有することになる。

問1 下線部㉓に関して述べた文A、Bについて、それぞれ正・誤を判断し、その正しい組み合わせを、続く①～④から選べ。**1**

A この地でヒッタイト人が鉄器を生産した。

B この地にギリシア人の植民市が建設された。

- ① A = 正 B = 正 ② A = 正 B = 誤
③ A = 誤 B = 正 ④ A = 誤 B = 誤

問2 下線部㉔について述べた文として正しいものを、次の①～④から選べ。

2

- ① トルコ語を表記する文字として、アラビア文字にかわりローマ字を採用した。
② スルタン制を廃止し、カリフ制を復活させた。
③ 2004年にヨーロッパ連合(EU)に加盟した。
④ ボスフォラス海峡に臨む都市、アンカラを首都に定めた。

問3 下線部㉕について述べた文として正しいものを、次の①～④から選べ。

3

- ① この地にコサックのイェルマークが進出した。
② この地を縦断する鉄道の建設が19世紀末に始まった。
③ この地はサトウキビの生産で知られている。
④ この地に日本が1874年に出兵した。

問4 下線部㉖に関連して、中国の史書の記述に現れるトルコ系の勢力として正しいものを、次の①～⑤から選べ。**4**

- ① 安息 ② 羌 ③ 高車 ④ 三仏斉 ⑤ 吐蕃

問5 下線部㉗について述べた文として正しいものを、次の①～④から選べ。

5

- ① 漢字をもとに独自の文字を作った。
② 鮮卑に滅ぼされた。
③ その君主はシャーと呼ばれた。
④ 中国に馬を輸出し、絹を手に入れていた。

問6 下線部㉘に関して述べた文A、Bについて、それぞれ正・誤を判断し、その正しい組み合わせを、続く①～④から選べ。**6**

A パミール高原以西の草原に点在していた。

B タリム盆地の中央部に集中していた。

- ① A = 正 B = 正 ② A = 正 B = 誤
③ A = 誤 B = 正 ④ A = 誤 B = 誤

問 7 下線部⑧に関連して。この戦いが行われた年の各地の状況として正しいものを、次の①～④から選べ。

- ① インドでは仏教がイスラーム勢力によって一掃された。
- ② イベリア半島は後ウマイヤ朝の統治下にあった。
- ③ 中国では一条鞭法が行われていた。
- ④ ビザンツ帝国ではギリシア語が公用語として使われていた。

問 8 空欄⑨－ア～オにあてはまる語句として最も適切なものを、次の①～⑧から選べ。

ア = , イ = , ウ = , エ = , オ =

- ① ウマイヤ朝 ② ガズナ朝 ③ カラハン朝
- ④ サーマーン朝 ⑤ セルジューク朝 ⑥ 奴隸王朝
- ⑦ ファーティマ朝 ⑧ マムルーク朝

問 9 空欄⑩にあてはまる語句として最も適切なものを、次の①～④から選べ。

- ① クルド ② プール ③ ブルガール ④ ブルゲンド

問10 下線部⑪が建てた王朝を、問 8 の選択肢①～⑧から選べ。

問11 下線部⑫に関連して。オスマン帝国が下線部⑬よりも前に行った事柄として正しいものを、次の①～④から選べ。

- ① アドリアノーブル(エディルネ)を獲得した。
- ② ウィーンを包囲した。
- ③ スレイマン＝モスクを建立した。
- ④ メッカ・メディナの保護権を獲得した。